

# 読書の友 第 86 号

## クリスマスは魔法でほっこり

### 19 年後

『ハリー・ポッターと呪いの子』をご存じだろうか？これは最近発売された「ハリー・ポッターシリーズ」の最新刊で、『ハリー・ポッターと死の秘宝』の 19 年後を描いている。脚本形式である。

19 年後のハリー・ポッターの人生やハリーの子どもたちの生活がメインになる。ハリーには 3 人の子どもがいて、その中の次男アルバスは悩みをかかえていた。その悩みとは、英雄である父、ポッター家の名声、また代々ポッター家はグリフィンドールなのに自分だけがスリザリンである苦悩。成績があまり良くないことも悩みの種だった。そう、アルバスは「ハリー一家の伝説」という重圧に悩んでいた。

そんなある日、ポッター家にセドリック（『炎のゴブレット』において、三大魔法学校対抗試合の学校代表に選ばれながら、第三の課題中に命を落とした）の父が、介護師の女と共にやって来る。その理由が、息子はなぜ死ななければならなかったのか、その理由を知るためというものだった。

その話を聞いていたアルバスとアルバスの親友スコルピウス（ドラコ・マルフォイの息子）はなんと過去に行ってセドリックを助けようとする。介護師の女も二人に加わり、3 人の過去を変える冒険物語である。セドリックの死

ぬ前の時間に戻るため、炎のゴブレットでの名シーンが出てきてわくわくさせる。

そんな世界中に反響を呼び、幾多の賞を獲得したハリー・ポッターシリーズの作者 J・K・ローリング、本名ジョアン・ローリング氏について少しいたい。このペンネームは出版社がイニシャルを用いるように求めたため。彼女は子ども時代から物語を書くことが好きで、中学校時代にはすでに想像力に富んだ作品で国語の教師たちに強い印象をあたえていたようだ。

ハリー・ポッターについてのアイデアが浮かんだのは延々と続く英国の田園風景を眺めながら 4 時間かけてロンドンに行く列車に乗っているときだった。一つのアイデアに夢中になったのは初めてで、ペンも紙も手元になかったため、頭の中ですべて思い浮かべていたようだ。ロンドンに着く頃にはロン・ウィーズリーとヘグリッドを思いついていたが、この段階では名前がついておらず、後から情報を集めて名付けた。最も時間をかけて考えたのは、学校。ローリングは自分の部屋に戻ってから列車で考えたことを思い出しては、安物の薄っぺらいノートに一心不乱に書き留めていった。これがハリー・ポッターの最初の草案となった。

また、ローリングはロバート・ガルブレイスという男性ペンネームで探偵小説も出版している。世界中に彼女のファンがいて彼女の描く物語を待ちわびている。これからも彼女の活躍に目が離せない。 (2 年大沼)

### ファンタビ

映画『ファンタステック・ビーストと魔法使いの旅』



の魅力を紹介したいと思います。主人公ニュート役は俳優のエディ・レッドメイン。

これは「ハリー・ポッターシリーズ」に出てくる教科書である「幻の動物とその生息地」をもとに作られた映画です。全 5 作公開される予定です。

今作は魔法動物学者である主人公のニュート・スカマンガーが、カバンから逃げ出してしまった魔法動物たちをニューヨークの街中で追いかけて回すところから始まります。追いかけて回しているところ、違反によって捕まえられてしまい……。出会った仲間たちと戦ったり、解決したり。ハリー・ポッターシリーズの後半 4 部作の監督も務めたディヴィッド・イェーツなだけに、設定や世界観がすばらしく、迫力満点です。

王道ファンタジーでありますので、老若男女から支持されそうな印象を受けます。登場してくる魔法動物は可愛い、または格好良く、様々な性格なもの魅力のひとつだと思います。2D・3D・吹き替え・字幕といろいろあります。

12 月中旬の段階で累積興業収入が 40 億円を突破したとニュースになるほど！ぜひ映画館でこの世界観を体験してください。 (2 年津田)



出身地はイングランド、ロンドン。生年月日は 1982 年 1 月 6 日。現在 34 歳です。主な出演作品は「レ・ミゼラブル」「リリーのすべて」など。2008 年にバーバリーのモデルを務め、2009 年に舞台「Red」でローレンス・オリヴィエ賞助演男優賞とトニー賞、2015 年「博士と彼女のセオリー」でアカデミー賞主演男優賞を受賞しています。 (2 年津田)

# テレビと雑誌と図書館と

## 連続テレビ小説「とと姉ちゃん」

今年、四月からNHKで放送された朝の連続テレビ小説「とと姉ちゃん」。モデルとなった主人公（大橋鎮子）や雑誌『暮らしの手帖』が実在するため大きな話題となった。

主人公小橋常子は戦前の静岡県遠州の染物工場で働く父と優しい母、妹の鞠子と美子の五人家族で暮らしていた。何不自由なく生活を送っていた常子たちだったが、父が結核に罹ってしまう。死の間際、父は常子に自分がいなくなったあとは代わりに家族を守ってほしいと遺言を残す。そして常子は「とと（父）姉ちゃん」と呼ばれ家族を守っていく。

やがて女学校を卒業した常子は出版社に勤め、編集に携わっていく。昭和二十年終戦を迎え、女性の役に立つことをしようと、妹二人と雑誌をつくることを決意する。のちに天才編集者と呼ばれることになる花山伊佐次とともに。

様々な困難を乗り越えながら、雑誌『あなたの暮らし』をつくりあげていく。（1年 笠井）

## 花山伊佐次

花山伊佐次は、声も大きく妥協を許さない、パワフルな人でした。また、奇抜な服装とあふれる才能で視聴者を驚かせもした花山のモデルは、『暮らしの手帖』初代編集長花森安治です。花森は女性の気持ちを知るために女性が着るような服を着たり、誌面のレイアウトや表紙絵、挿画、広告まで自分でやるという異形の編集長でした。今も「名編集長」といわれる花森が、読者に伝え続けたこと。それは「守るに足る幸せな暮らしがあれば、戦争は二度と起こらないはず」という言葉に端的に表れています。

毎日の暮らしが幸せで、みんなが自分の暮らしに満ち足

りていると感じられたら、戦争は決して起こらない。この花森の信念が『暮らしの手帖』を形作っています。明日何が起こるかわからない現代だからこそ、本当に大切なのは何なのか。花森の言葉は今も私たちに問い続けています。

（1年 石崎）



## 図書館にある暮らしの手帖社の本

「戦争中の暮らしの記録」

「一銭五厘の旗」

「からだの読本」1, 2

「おそうざい十二月」

「私の浅草」など

## 暮らしの手帖って

「暮らしの手帖」という雑誌は、暮らしの手帖社から出版されている。創業者である大橋鎮子と花森安治がコンビを組み、1948年に創刊された。以来、現在も多くの読者に支持されている。「毎日の生活を少しでも豊かで美しく」するための様々な工夫がなされている。

生活に必要な衣服や料理、家具などの作り方をわかりやすく丁寧に描かれている。たとえば直線裁ちの服や、果物の箱で家具をつくること。そして今も、懇切丁寧な料理の作り方を紹介している。新しい製品が出回り始めたときには消費者に伝え、メーカーに良い物を製造してもらうために製品名をきちんと入れた「商品テスト」を実施。自動洗濯機では独自に調査した内容をもとに厳しい批評を掲載している。

もちろん、広告がないからこそ実行できたことであり、ここも特徴の一つとなっている。そして今も創刊者たちの思いを伝え続けている。（1年 笠井）

雑誌「暮らしの手帖」は図書館で読むことができます!

## Librarian 1

### 作文・小論文講座

朝日新聞の第1面の一番下に「天声人語」というコラムがあります。他にも河北新報なら「河北春秋」。毎日新聞なら「余録」といいます。

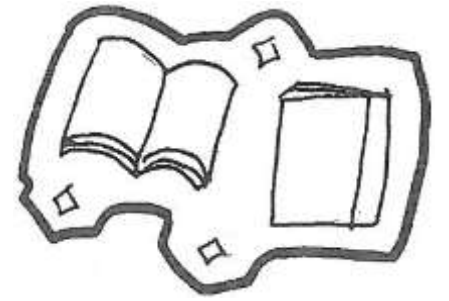
このコラムを毎日、時間を決めて書いていきましょう。▼◆のところで段が変わります。改行して一字下げます。

時間は15分でもいいです。15分書いて、そこで終わり。最後まで書かなくてよい。わからない漢字がでて、そのまま書く。だから書くくらい無駄なことはありません。

これを毎日続けます。

最初は大変です。でも、だんだん変わっていくのが自分でもわかってきます。最初は半分も書けなかったのが、だんだん全部書けるようになります。

司書



## 冬休みの長期貸出

新しい本がたくさんはっています!

12月19日(月)～28日(水)

5冊まで貸出

## 冬休みの開館

日時 12月26日(月)～28日(水)

1月4日(水)～6日(金)

時間 9:10～16:20



カット 2年津田、1年尾崎